

人事行政の運営状況

(平成30年度)

1 職員数の状況

(1)採用・退職の状況(平成30年度)
採用33人、退職43人
(2)部門別職員数(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		
	30	31	増減
一般行政	390	392	2
特別行政	182	179	-3
公営企業等	79	82	3
合計	651	653	2

※職員数は一般職に属する職員数であり、退職者などを含み、臨時的任用職員および非常勤職員を除いています。

(3)等級別職員数(平成31年4月1日現在)

等級	標準的職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1	主事補・技師補	20	3.1
2	主事・技師	163	24.9
3	副主査	195	29.8
4	係長	131	20.1
5	主幹	33	5.1
6	課長代理	35	5.4
7	課長	47	7.2
8	次長	16	2.5
9	部長	13	1.9
合計		653	100

「摂津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や職員の給与、勤務条件などの状況をお知らせします。詳しい内容は、市ホームページ(人事課)で公開しています。(担当:人事課)

2 人事評価の状況(平成30年度)

区分	内容
評価期間	上半期(4/1～9/30) 下半期(10/1～3/31)
評価対象者	全職員
評価項目	能力評価(職務遂行過程における能力の発揮状況)および業績評価・目標管理(業務目標の達成度)
人事評価の給与反映	全職員について、能力評価を昇給に、業績評価・目標管理を勤労手当にそれぞれ反映

3 職員給与の状況

(1)人件費(平成30年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(30年度末)	86,103人
歳出額(A)	334億4,782万円
実質収支	4億518万円
人件費(B)	51億427万円
人件費率(B/A)	15.3%
29年度人件費率	14.8%

※人件費には、共済費(社会保険料事業主負担分)、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

(2)職員給与費(平成30年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤労手当	計(B)	
540人	20億6,288万円	5億8,525万円	8億7,234万円	35億2,046万円	652万円

※職員数は平成30年4月1日現在の人数です。
※職員手当には、退職手当・児童手当を含みません。

(3)職員の平均給料月額など(平成31年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政	315,000円	411,052円(365,744円)	41.2歳
技能労務	359,200円	435,206円(395,969円)	51.2歳

※「給与月額」とは、給料月額に扶養手当、地域手当などの諸手当を合計した額です。
※摂津市「平均給与月額」の()内は、国家公務員と同じベースで計算したものです。

(4)職員の初任給(平成31年4月1日現在)

区分	摂津市	国
一般行政	194,000円	総合職185,200円 一般職180,700円
技能労務	164,200円	一般職148,600円

5 職員の勤務時間および勤務の状況(平成31年4月1日現在)

(1)勤務時間・休日 原則として1日7時間45分(午前8時45分～午後5時15分・休憩時間を除く)勤務。休日は、原則として土・日曜日、祝日、年末年始。
(2)年次有給休暇 △1年度につき20日付与(現年度付与分に限り翌年度に繰越し可)
△平成30年度の平均取得日数:11.1日
(3)特別休暇 △夏季休暇(5日) △結婚休暇(5日) △子の看護休暇(年度内5日) △短期介護休暇(年度内5日) △出産補助休暇(2日) △育児参加休暇(5日)
そのほか、服喪休暇、産前休暇、産後休暇、育児時間休暇など

(8)その他手当(平成31年4月1日現在)

扶養手当	①配偶者6,500円 ②子10,000円 ※満16歳から22歳までの子の場合5,000円を加算 ③子を除く扶養親族6,500円
住居手当	借家借間居住者=27,000円の範囲内
通勤手当	交通機関利用者=全額(限度額55,000円/月) 交通用具利用者=31,600円/月の範囲内(通勤距離に応じて)
特殊勤務手当	支給実績(平成30年度普通会計) 2,008万円 支給職員1人当たりの平均支給年額 38,000円 職員全体に占める支給職員の割合 91.3% 全7種類のうち主な手当 ▽衛生・一般廃棄物作業従事手当 ▽消防業務従事手当 ▽災害出動手当
時間外勤務手当	支給実績(平成30年度普通会計) 1億6,499万円 1人当たりの平均支給年額 372,000円
地域手当	支給実績(平成30年度普通会計) 1億3,212万円 1人当たりの平均支給年額 229,000円 給料月額等に対する支給割合 6%

(5)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(平成31年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政	266,600円	313,900円	357,600円
技能労務	234,000円	280,000円	311,100円
技能労務	—	—	306,200円

※【一】は、該当する職員なし

(6)期末手当・勤労手当(平成30年度)

区分	摂津市	国
1人当たりの平均支給額	159万円	—
期末手当支給割合	2.60月分	2.60月分
勤労手当支給割合	1.85月分	1.85月分
職制上の段階、職務の等級などによる加算措置	有	有

(7)退職手当(平成30年度)

区分	摂津市		国	
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	応募認定・定年
勤続20年(月分)	19.6695	24.586875	19.6695	24.586875
勤続25年(月分)	28.0395	33.27075	28.0395	33.27075
勤続35年(月分)	39.7575	47.709	39.7575	47.709
最高限度額(月分)	47.709	47.709	47.709	47.709
1人当たり平均支給額	863.9万円	2,233.6万円	—	—
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2～20%加算)	定年前早期退職特例措置(3～45%加算)		

4 特別職の報酬などの状況(平成31年4月1日現在)

給料等 市長=900,000円、副市長=770,000円
教育長=700,000円、議長=620,000円
副議長=570,000円、議員=535,000円
期末手当 市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員
=いずれも4.05月分

6 職員の休業の状況(平成30年度取得実績)

▽育児休業:27人 ▽育児部分休業:8人

7 職員の分限および懲戒処分の状況(平成30年度)

▽分限処分:病気休職9人
▽懲戒処分:停職1人

8 退職管理の状況(平成30年4月1日～31年3月31日に退職した者)

▽退職者数:部長級14人、次長級13人、課長級11人
▽本市への再就職者数(再任用等):部長級4人、次長級2人、課長級1人

9 職員の研修の状況(平成30年度実績)

▽一般職員研修「新規採用職員研修」「自治体法務能力向上研修」など:583人
▽職階別研修「判断力・決断力向上研修」「管理職研修」など:301人
▽専門職員研修「消防職員研修」「保育所・幼稚園職員研修」など:549人
▽派遣型研修「接遇能力向上研修」「新規採用職員人権連続研修」:283人
▽メンタルヘルス(ラインケア・セルフケア)研修:107人

10 職員の福利厚生の状況

摂津市職員厚生会で、外部委託契約による福利厚生メニューの提供・人間ドッグの補助などの事業を実施

11 公平委員会の業務状況(平成30年度)

▽勤務条件に関する措置の要求:0件
▽不利益処分についての不服申立て:0件